

中期経営計画期間における配水状況・財務状況

平成29年10月
(平成28年度実績)

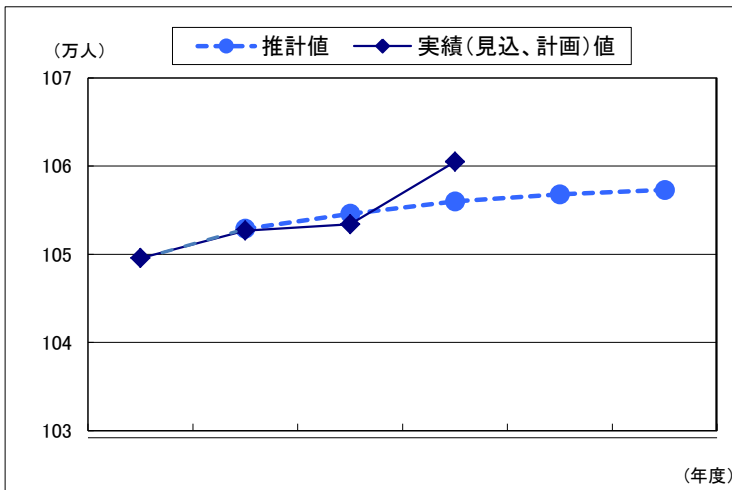
1. 配水状況

【1】配水実績と計画

項目	年度	【参考】 計画前年度	中期経営計画期間				
		平成26年度 (実績)	平成27年度 (実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (見込)	平成30年度	平成31年度
給水人口 (人)		1,049,573	1,052,692	1,053,406	1,060,500		
一日平均配水量 (m ³ /日)		328,294	328,626	328,139	327,130		
一日最大配水量 (m ³ /日)		363,807	365,543	356,781	359,100		
年間総配水量 (m ³)		119,827,165	120,276,944	119,770,700	119,402,450		
年間有収水量 (m ³)		112,856,490	113,353,413	113,429,031	112,774,050		

【2】中期経営計画策定時の推計値と現況との比較

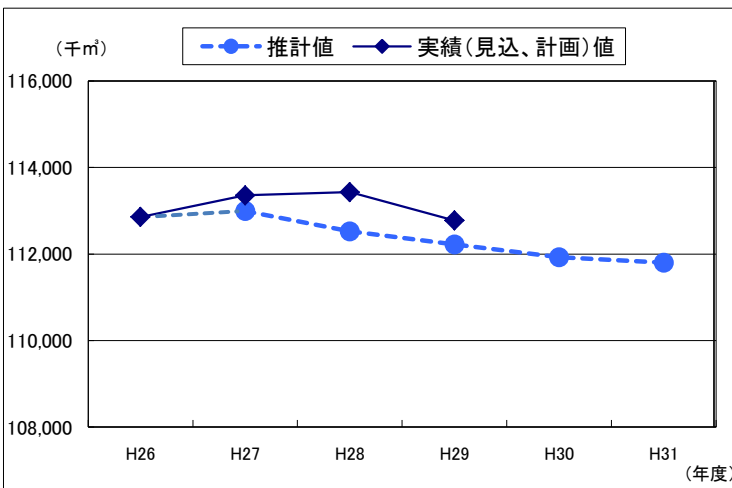
①給水人口



平成28年度実績値は推計値を約1,200人下回りましたが、平成29年度は推計値を上回る見込みです。



②年間有収水量



平成28年度実績値は推計値を約91万m³上回りました。平成29年度も推計値を上回る見込みです。



※ 上記①、②の推計値は、中期経営計画に掲載している配水計画値(平成26年12月推計)です。
 ※ 上記①、②の実績(見込、計画)値のうち、平成26～28年度は実績値、平成29年度は見込値です。

2. 財務状況

【1】収益的収支の状況

(単位:百万円)

区分		年度	【参考】 計画前年度	中期経営計画期間				
			平成26年度 (実績)	平成27年度 (実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (見込)	平成30年度	平成31年度
収益的 収支	収入	給水収益	25,448	25,561	25,593	25,386		
		水道加入金	1,171	1,159	1,313	1,031		
		他会計補助金	370	335	351	361		
		長期前受金戻入	1,396	1,403	1,402	1,344		
		その他	1,439	1,254	1,331	1,369		
		計	29,824	29,712	29,990	29,491		
	支出	人件費	2,939	3,011	3,365	3,640		
		物件費	6,369	6,817	6,712	7,986		
		受水費	6,946	6,337	6,295	6,503		
		減価償却費	7,301	7,320	7,366	7,741		
		支払利息	1,464	1,367	1,260	1,175		
		その他	5,134	1,251	2,269	650		
		計	30,153	26,103	27,267	27,695		
		当年度純損益(税込み)	△ 329	3,609	2,723	1,796		
	当年度純損益(税抜き)	△ 830	3,033	1,989	903			
	その他未処分利益剰余金変動額	31,433	—	1,630	—			
	利益剰余金 (△ 欠損金)	30,603	3,033	3,619	903			

※ 消費税及び地方消費税込みの額です。ただし、当年度純損益(税抜き)、その他未処分利益剰余金変動額及び利益剰余金については消費税及び地方消費税抜きの額です。

※ 平成26年度のその他未処分利益剰余金変動額314億34百万円は公営企業会計制度の見直しによるものです。数字上では利益剰余金が増加しておりますが、新たな現金収入が発生する訳ではないため、会計制度見直し前と比べて経営実態に変化はありません。

※ 平成26年度の利益剰余金306億3百万円については、全額を資本金に組み入れました。平成27年度の利益剰余金30億33百万円については、14億3百万円を資本金に組み入れ、16億30百万円を減価積立金に積み立てました。平成28年度の利益剰余金36億19百万円については、16億30百万円を資本金に組み入れ、19億89百万円を減価積立金に積み立てました。

【2】資本的収支の状況

(単位:百万円)

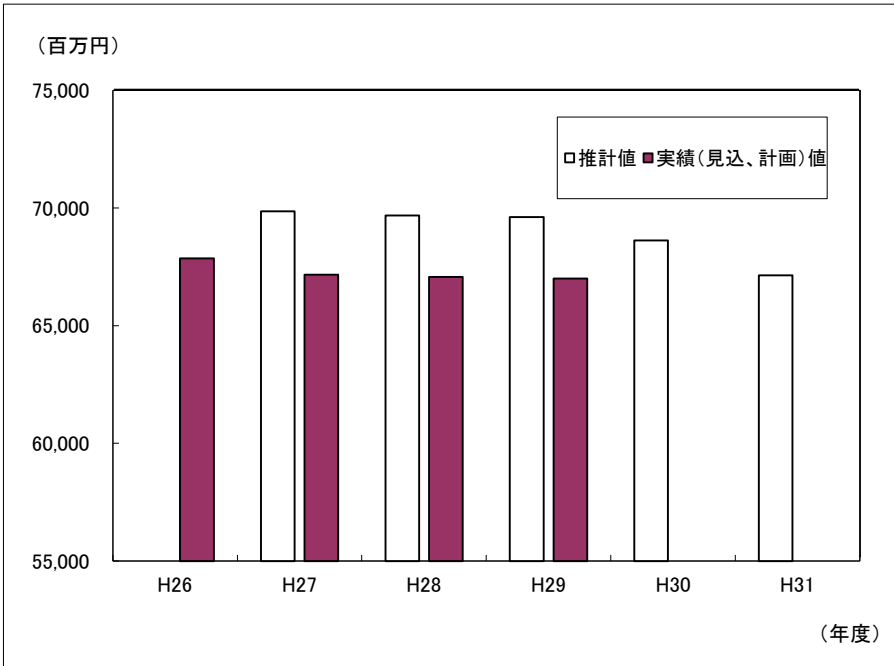
区分		年度	【参考】 計画前年度	中期経営計画期間				
			平成26年度 (実績)	平成27年度 (実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (見込)	平成30年度	平成31年度
資本的 収支	収入	企業債	3,020	4,135	5,148	5,600		
		出資金	496	665	644	766		
		国庫補助金	124	216	121	1,104		
		その他	515	543	424	272		
		計	4,155	5,559	6,337	7,742		
	支出	建設改良費	8,013	8,894	10,730	12,646		
		企業債償還金	5,078	4,837	5,238	5,663		
		その他	0	0	0	0		
		計	13,091	13,731	15,968	18,309		
		収支差額	△ 8,936	△ 8,172	△ 9,631	△ 10,567		
	補てん財源	14,120	15,055	18,102	17,000			
	累積資金剰余額	5,184	6,883	8,471	6,434			
	企業債残高	67,866	67,164	67,074	67,011			

※ 消費税及び地方消費税込みの額です。ただし、補てん財源、累積資金剰余額及び企業債残高については消費税及び地方消費税抜きの額です。

※ 平成29年度の資本的収支は、地方公営企業法第26条の規定による前年度からの繰越額を含まない額です。

【3】中期経営計画策定時の推計値と現況との比較

①企業債残高

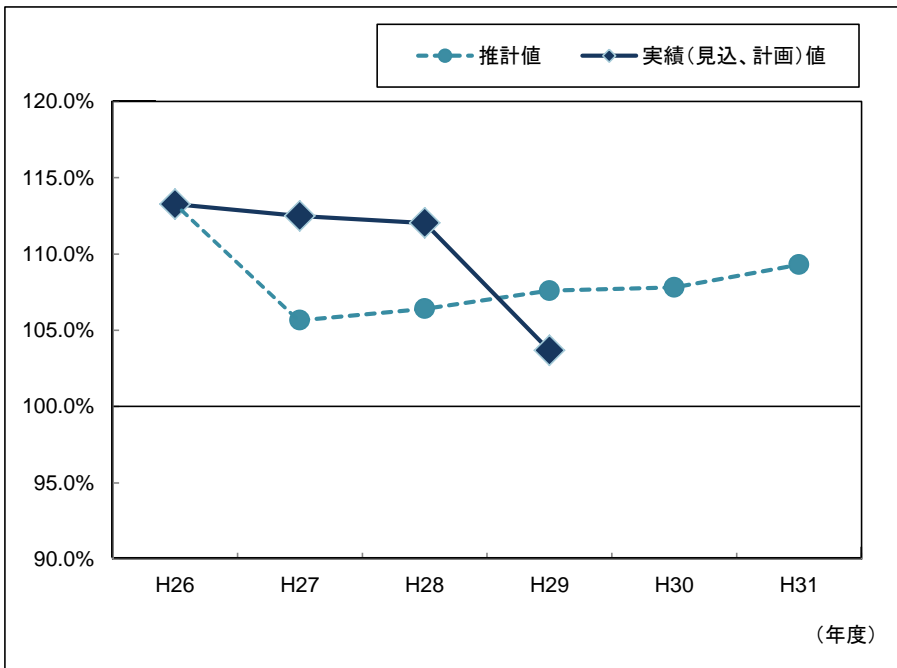


平成28年度実績値は推計値を約26億1千万円下回っており、財務状況の安全性が着実に高まっていることが分かります。

※企業債
水道施設などの建設、改良などに要する資金に充てるために発行する地方債で、一般企業における社債及び長期借入金にあたります。



②経常収支比率（中期経営目標）



平成28年度実績値は前年度をやや下回ったものの、100%以上であることから、財務状況は健全であると言えます。

※経常収支比率
経常費用が経常収益によってどの程度賄われているかを示す指標で、100%以上の場合は良好な経営状態であると言えます。



※ 上記①、②の推計値は、中期経営計画に掲載している財政収支計画に基づく値(平成27年3月推計)です。
 ※ 上記①、②の実績(見込、計画)値のうち、平成26～28年度は実績値、平成29年度は見込値です。